

L'aile d'Howl



雪の季節も間近ですが
寒さにもインフルエンザにも負けず
ハンドを楽しもう～！

【ライル・ドウル：ホウルの翼(伝説)】

2009年11月号

1

春の全国大会に行くのはどのチームだ?!

去る10月17日～18日、花巻市内の体育館を会場に岩手県中学校
新人大会が開催されました。昨年は男子・花巻北中、女子・花巻中が
それぞれ念願の初優勝を飾り、富山県氷見市で毎年行われている春の全国中学生大会に出場しました。

2年連続の全国大会出場を目指す女子・花巻中は順調に準決勝まで駒を進め、夏の中総体の決勝で無念の負けを

喫した松園中学校と対戦します。長身のエース仲里選手のロングシュートを警戒し、粘り強いディフェンスを繰り返した花巻中が、得意とする「守って速攻」の形を作り出し、徐々に点差を広げます。最終的には28-19と差をつけて、先輩たちが敗れた強豪松園中を下して、決勝に進出しました。

決勝の相手は矢巾北中学校。矢巾北中は、矢巾フェニックス時代からセンスを磨いてきた遠藤選手がオフェンスの中心となり、怒濤の攻撃を仕掛けてきます。花巻中はそのディフェンスを割られ、なかなか相手の攻撃を止めることができません。前半で大差となり、暗い雰囲気を迎えたハーフタイムでしたが、キャプテン佐藤選手を中心に「矢巾北には練習試合で勝っている。自分たちなら勝てる」と気持ちを切り替え、後半もあきらめずに戦いました。しかし後半の踏ん張りも及ばず、女子決勝はそのまま矢巾北中が勝利し、3年ぶりとなる優勝を飾りました。なお、花巻中からは優秀選手として佐藤理紗子選手、照井櫻選手、高橋春香選手(花巻クラブジュニア卒団生)が選ばれました。



昨年の決勝、花巻対決を再現したい男子・花巻中、花巻北中は、新チームとなって初めての県大会に臨みました。花巻中は緒戦矢巾中と対戦し、惜しくも初戦敗退となりました。キャプテン伊藤選手の頑張りが光る試合でしたが、矢巾中のうまいポスト攻撃を守りきることができませんでした。

花巻北中は優勝候補の一角、矢巾北中に惜しくも2点差で敗れ、昨年の再現はなりません。

決勝は盛岡市中体優勝校の大宮中学校と、花巻北中を下した矢巾北中の顔合わせとなりました。全体的に長身の選手が揃う大宮中は、その身長を活かしたパスカットから速攻の形を作り、相手を圧倒して優勝を決めました。非常に攻撃力のあるチームでかつ走れることが強みだと感じました。

優勝した男子・大宮中、女子・矢巾北中は来年3月富山県氷見市で開催される全国中学生大会へ出場します。

なお、準優勝チームの男子・矢巾北中、女子・花巻中は、12月に東京で開催される読売杯中学生ハンドボール大会に出場します。各チームの健闘を祈ります！



県南大会で大人も子どももハッスルだ！！

第42回となる岩手県南大会秋季大会は、開催が懸念されておりましたが無事に開催することができ、去る10月24日～25日にかけて花巻市内の体育館にて熱戦が繰り広げられました。

今回はなんと高校生の部で前回優勝校であった花巻北高男子が、選手たちのインフルエンザのために出場辞退したため、花巻南高と久慈高校の一騎打ちとなりました。久慈高校もインフルエンザのために出場選手はギリギリの人数でしたが、試合に出たメンバーが一生懸命ゴールを狙う姿は非常に爽やかなものがありました！

高校女子の部は男子より多い6チームが出場し、釜石や一戸など普段試合の機会に恵まれないチームが一生懸命プレーしました。なかでも一戸高校は3位入賞する頑張りっぷりが注目を集めました！今後の成長に期待です。決勝は地元の花巻北 VS 花巻南の対戦となり、ロースコアな展開の中で花巻北が競り勝ち、優勝を飾りました。



花巻市民体育館で行われた小学生の部ではたくさんの声援を受け、小学生たちが一生懸命のプレーを見せました。花巻クラブジュニアは女子が1勝1分で1位！男子は堂々の2勝で初めての(?)優勝を飾りました！これで花巻クラブジュニアはこちらも初めての(?)男女アベック優勝！普段の練習の成果が十分に生かされた試合運びだったと思います。12月に行われる県総合選手権では小学生の部もあります！県南大会から2ヶ月、少年団の子どもたちがどのようにレベルアップしてくるかとても楽しみです！

ちなみに、今回の小学生の部は今年からヤングレフェリー

プロジェクトに参加している高校1年生ペアが運営してくれました。日本ハンドボール協会でもヤングレフェリー育成プロジェクトが発足し、岩手県はその取り組みをいち早く実践していると言えます。これから小学生の試合はほぼ完全にヤングレフェリーたちが運営していくといっても過言ではないと思います。岩手県のこの取り組みが早く全国レベルで浸透することを期待しています。



最後に一般の部ですが、男子は花巻クラブが富士大学を破って堂々の優勝！いつも決勝で学生の若さに(?)負けていただけに今回の優勝はとても嬉しかったようです！ちなみに女子の部は富士大学が圧倒的な強さで栄冠に輝きました。

県高校新人戦は不來方高校のアベック優勝！

11月6～8日にかけて花巻市内の体育館にて開催された県高校新人戦は、不來方高校のアベック優勝で幕を閉じましたが、注目すべき点が多く見られました。

まずは男子。盛岡一高の64得点、そして不來方高校の73得点！数年前には考えられなかった得点数が現実のものとなり、ハンドボールがますますスピード化していることを象徴しています。クイックスタートに始まり、ゲーム全体のスピードが増し、本当に見るものをあきさせない展開になっていると思います。(もちろんこの点差で負けたチームはつらいですが・・・) また、ここ数年徐々に力をつけてきた盛岡中央高校がついに決勝進出！私立高校が



決勝にあがってくるケースはこれまであまり見られなかっただけに、これからどうなるかとても楽しみです。

そして女子。ベスト8はあまり変わらない顔ぶれですが、ほぼ伝統として定着しつつある不來方高校 VS 盛岡二高の決勝戦は1点を争う緊迫したゲームでした。少数精鋭で戦う不來方高校に、盛岡二高が徐々に反旗を翻す形になるのか？

上位チームは12月の県総合選手権に出場が決定しています。

一般のチームとどこまで戦えるか。

皆さんも是非会場へ足をお運び下さい！

L'aile d'Howl (ライル・ドウル)
2009年11月号
2009年11月25日発行

発行：花巻市ハンドボール協会